

農協だより

Vol. 39

URL: <http://www.ja-aki.jp>

平成 21 年 11 月



農業祭の開催案内



今年は、梅雨明けが遅く7月は日照不足で心配しましたが8月は回復し、8月中旬～9月は平年に比べ降水量が少なく、は種時にご苦労されたのではないかと思います。

農業祭は地域の農業振興（産地育成・栽培技術・品質の向上等）及び地域の住民、消費者の方々に農業理解を深めていただくことを目的に開催されますので多数のご参加をお願い致します。

熊野町農業祭

農業祭日時

平成 21 年 11 月 29 日 (日)
午前 9:00～午後 3:00

会場 熊野町民会館

品評会出品受付

平成 21 年 11 月 28 日 (土)
午前 9:30～午前 11:30

審査 午後 1:00～



瀬野川農業祭

農業祭日時

平成 21 年 11 月 15 日 (日)
午前 9 時～午後 3 時

会場 畑賀福祉センター

品評会出品受付

平成 21 年 11 月 14 日 (土)
午前 9:00～午前 12:00

審査 午後 1:00～



阿戸町農業祭

農業祭日時

平成 21 年 11 月 15 日 (日)
午前 9:00～午後 3:00

会場 阿戸福祉センター

品評会出品受付

平成 21 年 11 月 14 日 (土)
午前 10:00～午後 1:00

審査 午後 1:00～

坂町農業祭

農業祭日時

平成 21 年 12 月 6 日 (日)
午前 9 時～午前 12 時

会場 坂町民体育館

品評会出品受付

平成 21 年 12 月 5 日 (土)
午前 9:00～午前 12:00

審査 午後 1:00～

かいた農業祭

農業祭日時

平成 21 年 11 月 15 日 (日)
午前 9 時～午前 12 時

会場 JA 安芸東海田支店 3 階

品評会出品受付

平成 21 年 11 月 14 日 (土)
午前 9:30 分～午前 12:00

審査 午後 1:00～

米の集荷状況について

9月15日現在、水稲作況が発表になり中国5県の作況指数は98で日照不足が響いているようです。広島県では北部で99、南部で100と発表されました。9月の上旬トビイロウンカが多発注意報が出てJAとしても注意の呼びかけをしましたが、所々坪枯れが発生しました。また、日照不足で穂数の確保が出来なかったり登熟不足があり収穫量は管内でも少ないようです。9月17日に1回目の集荷を行い、昨年に比べ集荷量は82%でしたが1等米比率は67%で昨年の倍でした。その後は、前年より収穫期が遅れており前年10月16日の時点で3,700袋の集荷がありましたが、今年度は2,130袋で遅れています。地区ごとの集荷に間に合わない場合、全地区集荷を11月27日に予定しておりますのでたくさんのお荷をよろしくお願い致します。

米の集荷日 11月5日 東海田・畑賀地区

米の検査日 11月27日 熊野購買センターにて全地区



特別栽培米の認証

特別栽培農産物

農作物の栽培履歴の記帳によりJA安芸農作物の「食の安全・安心」は支えられています。このたび米の集荷をしておりますが出荷する皆様全員より栽培履歴のご提出をいただき食の安全への意識の高まりをより感じております。このたび管内で事件「特別栽培米」への取り組みに挑戦している宮原和明様が今年度も認証を受けられましたのでご紹介させていただきます。活采倶楽部に所属しておられAコープ中国瀬野店で販売される予定です。これは広島県地域慣行レベルの化学肥料(窒素成分量)半分以下の使用で土づくりの必要性を感じられたそうです。今年は紋枯れ病、トビイロウンカ等の発生がありましたが農薬散布は最低限に止め、節減対象農薬の使用回数が半分以下で栽培しています。

育苗センターでは...



育苗センターでは、鉢物のプリムラ、パンジー、ハボタンを11月～12月出荷用として生産しています。また、現在露地の圃場では、ハクサイ、キャベツ、プチヴェール、黒大豆、ニラ、アスパラガス、タマネギ、レタス等を栽培しており5月より月1回の現地講習会をしてきました。本店営農センターへ電話相談が沢山ありますが、阿戸町にある育苗センターでは圃場に現物があり営農指導員が出勤しておりますので、お気軽にお立ち寄りいただき作物を見たりご相談をして頂ければと思います。

稲作講習会

今年の稲作反省と来年の稲作について
*午前の部.. 10:00より *午後の部.. 13:30より

日程	12月7日(月)		12月8日(火)		12月9日(水)		12月10日(木)		12月11日(金)	
	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後
会場	畑賀支店 2階	中須賀支店 2階	上瀬野支店 3階	阿戸支店 2階	東海田支店 2階	中野支店 2階	萩原支店 2階	瀬野支店 2階	新宮 老人集会所	初神 老人集会所

黒大豆オーナーへ引き渡し

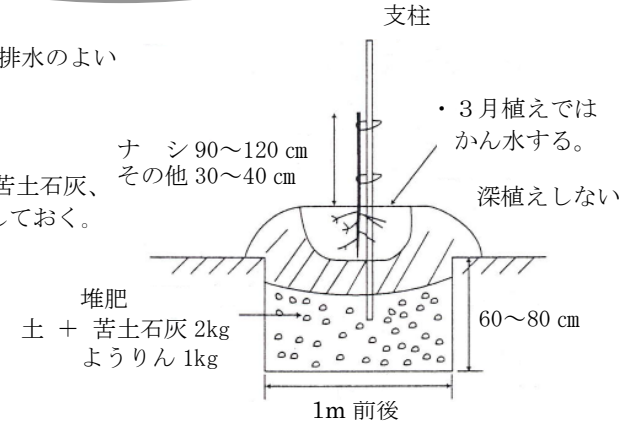
黒大豆(丹波種)オーナーへ10月10日より株の引き渡しが行われました。圃場は、阿戸町と熊野町にありましたが今回のオーナーは、阿戸町内の方が17%、熊野町の方が5%で78%の方が他地区より応募していただき、黒大豆のファンが多くおられることがわかりました。遠方からは廿日市、西区、南区、東広島市、呉市から来ていただきました。生産農家の方にはNHKテレビに出演して熊野町の黒大豆を宣伝していただきました。市内から来られたオーナーは黒大豆の草丈が1m以上で木のようにになっているのに大変驚かれたり、大豆(実)が沢山着いているのに感激されたりして多くの方に喜んでいただきました。



果樹

上手に植え付けましょう。

- * 敵地……日当たりが良く、排水のよいところ
- * 11月中旬または3月
- * 植え付け方法
 - ・ 植え付け1ヶ月前まで堆肥、苦土石灰、ようりんを施し、土づくりをしておく。
 - ① 苗木の腐敗根の除去
 - ② 苗の根くばり
 - ③ 土寄せ
 - ④ 支柱立て
 - ⑤ 誘引
 - ⑥ 先のせん定

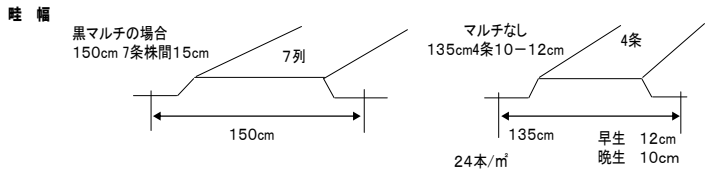


野菜

たまねぎ

作型	〇定植						➡ 収穫					
	月	11	12	1	2	3	4	5	6			
早生	○	○										
中生		○	○									
晩生			○	○								

1㎡当たり土づくり		堆肥		基肥		追肥	
堆肥	2kg	有機化成189	80g	有機化成129	12月下旬	30g	
苦土石灰	150g	有機化成129	1月下旬	40g			
ようりん	60g	有機化成129	2月下旬	40g			



管理

- 苗は根を乾かさないように早めに植える
- 植える深さは2~3cmとし、葉の分岐点より上に土をかけないようにして根は地上に出さない
- 定植後灌水する
- 定植5日間くらいは活着を促進させるため乾燥すれば灌水する
- 3月以降の水分不足は球の肥大が劣る(定植後から収穫まで過乾燥にならないように注意する)
- 降雨による滞水は病害発生の原因となる(排水対策)
- 追肥は定植後1か月後から毎月1回施し、3回ほど水のある時にする
- マルチをしない場合は除草のため条間を中耕して土寄せをする。止肥時の中耕はしないので畦溝の土で土寄せする

農薬

農薬	コガネムシ類	5~10kg	植え付け時	土壌混和
ダイアジン粒剤3	コガネムシ類	5~10kg	3日前	5回以内
ジマンダイゼン水和剤	べと病 黒斑病	400~600倍	7日前	3回以内
リドミルMZ水和剤	べと病 白色疫病	500~750倍	7日前	5回以内
アグロスリン乳剤	シロイチモンジヨトウ	2000倍	7日前	5回以内

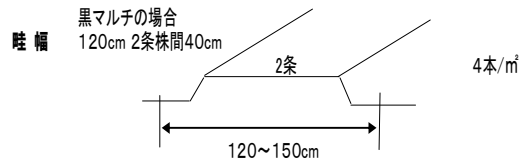
資材

タマネギマルチ (ホーリーシート)

キャベツ

作型	〇定植						➡ 収穫					
	月	11	12	1	2	3	4	5	6			
金系201	○											

1㎡当たり土づくり		堆肥		基肥		追肥	
堆肥	2kg	グリーンクター1号	120g	有機化成129	11月下旬	30g	
苦土石灰	100g	有機化成129	1月中旬	40g			
		有機化成129	結球始め	40g			



- 定植前に十分灌水しておいて移植後は水を控えて活着を早める
- 中耕を数回行う
- 追肥 1回目定植15~20日目、2回目1月中旬その後球の肥大初期まで1~2回施す
- 乾燥した場合は灌水する
- 裂球するので収穫おくれにならないようにする

農薬

農薬	菌核病	1000~1500倍	3日前	2回
トップジンM水和剤	菌核病	1000~1500倍	3日前	2回
ダコニール1000	べと病	1000倍	14日	2回
ジェイエース粒剤	アブラムシ	3~6kg/10a (1株当たり1~2g)	定植時	定植時
トレボン乳剤	アオムシ	1000~2000倍	3日前	3回

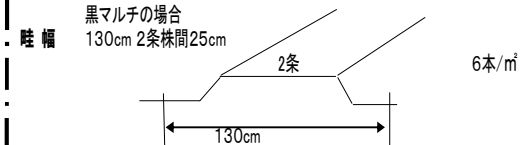
資材

黒ポリマルチ 防鳥ネット

イチゴ

作型	〇定植					➡ 収穫					
	月	11	12	1	2	3	4	5			
宝交早生	○										

1㎡当たり土づくり		堆肥		基肥		追肥	
堆肥	3kg	有機化成8-8-8	150g	有機化成129	12月	40g	
苦土石灰	100g	有機化成129	2月下旬	40g			
ようりん	150g	有機化成129					



- 10月下旬苗の枯れ葉を除去する
- 植え付け後しばらく乾かさないように灌水
- マルチをする場合は3月下旬に黒マルチをする
- 追肥は12月と2月下旬に施す
- 着色が始まったら防鳥ネットを張る

農薬

農薬	アブラムシ	0.5~1g/株	定植時	1回
モスピラン粒剤	アブラムシ	0.5~1g/株	定植時	1回
アディオン乳剤	アブラムシ	3000倍	前日	5回

資材

黒ポリマルチ 防鳥ネット